



# 千歳セントラルロータリークラブ

ROTARY INTERNATIONAL District 2510

RIテーマ「世界へのプレゼントになろう」

発行 千歳セントラルロータリークラブ 会長 尾本眞二 / 副会長 清水清光 / 幹事 齊藤博司 / 会報委員会 委員長 岩室秀典  
 〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 4-4 ホテルグランテラス千歳 TEL.0123-26-5788 FAX.0123-25-9112  
 Mail.membership-office@ccrc.jp HP.http://www.ccrc.jp Facebook.http://www.facebook.com/chitosecentral

## WELCOME 会長エレクト 関根 悟

千歳ローターアクトクラブ 汪 可悒 会長

## 会長あいさつ 会長 尾本 眞二

こんにちは。千歳ローターアクトクラブの汪会長、台湾への海外研修お疲れ様でした。今日は国際奉仕ということで、日本人もかなりの方が外国で活躍されています。一つの例として、テレビで見たことを紹介します。長崎生まれの竹本さんという方がベトナムのホーチミンから 250 km 離れたところで農家をやっています。1 年の平均気温が 20℃で毎年が春で四毛作が出来るそうです。世界で平均気温が 20℃で四毛作が出来るのは、アフリカ ケニアとアルゼンチンとベトナムの三か所だけ出そうです。農家をしながら子供達の面倒を見ているそうです。ベトナムでは孤児が約 15 万人で社会問題になっています。ベトナムは 15 歳になると家を出て働かなくてはならないという大変な土地柄です。竹本さんが何故農家をやるかという、もともと長崎で農家をしていました。台湾、韓国など海外で事業も成功させましたが、妬みなどいろいろとありそれが嫌になって農家をやめ水商売をやったそうです。福岡一帯の半分ぐらいで商売し、月収 2 千万ということで相当贅沢な生活をしたそうです。水商売が嫌になりやっぱり農家をやりました。世界を回ってたどり着いたのがベトナムでした。農家をやりながら奉仕、施設を回り子供達の面倒見ているという部分では日本人はいろいろな所で奉仕をしているのだと思いました。今日は国際奉仕ということで宜しくお願いします。



例会出席状況 (2016 年 2 月 9 日)	
会員数	38 名
会員出席者数	29 名
欠席者数 (内: 無断欠席)	10 (2) 名
出席率	76.32 %
ゲスト・ビジター出席者数	1 名
出席者数総計	30 名

前回例会 確定出席率 (2015 年 2 月 2 日)	
確定出席率 (MU 含む)	76.32 %

行ってきました。地区内 5 つのローターアクトクラブのうち 4 つのクラブ (赤平、函館、千歳、札幌) 10 名とロータリアン 3 名で行ってきました。私は人生で初めて自分の国の雪を見ました。44 年ぶりです。詳しくは 2 月 23 日 (火) の千歳ローターアクトクラブの例会で話しますので是非皆さん来てください。今日はお礼とお土産を持ってきました。お礼は新千歳空港にある募金箱の中の小銭をいただいて、今回、海外研修でいろいろな体験をしてきました。お土産は後で配りますので召し上がってください。3 つ目は深刻な問題です。千歳ローターアクトクラブは卒業生が 3 名、またいろいろな原因で退会する人が多く、来年度から本当に少ないです。今は 13 名いますが、どんどんいろいろな理由で退会して来年度は 2 人もしかしたら 1 人しかいないかもしれません。皆さんにお願いしたいのはまわりで 18 歳~30 歳までの方がいたら是非紹介してください。チラシを作りましたので、必要な方がいれば言ってください。



## ご挨拶

千歳ローターアクトクラブ 会長 汪 可悒 様

いろいろな方から台湾の地震は大丈夫ですかと心配して声を掛けていただきました。私の家族は無事で友達も大丈夫でした。1 月 22 日~25 日、毎年行っている第 2510 地区ローターアクト海外研修プログラムで台湾に

## 幹事報告 幹事 齊藤 博司

- 2016-2017 年度版ロータリー手帳
  - 1 部 定価 600 円+消費税 (送料別)
  - 5 月下旬出来上がり予定
  - 2 月 25 日までに事務局へご注文ください。

**各委員会連絡・報告**

**第 7 グループガバナー補佐 坂井 治**



後ほど田口実行委員長から IM についてお話があると思います。今日は別な部分で皆さんにお願いがあり登壇しました。1 月 19 日、札幌競馬場の場長さん

がお見えになった例会に参加された方は千歳、恵庭、長沼、北広島ロータリークラブのメンバーがメーキャップに来ていただいた事を覚えているかもしれません。今年度第 7 グループではロータリークラブ同志相互交流をして情報交換、あるいは親睦を深めていこうと考え、いろいろな企画をしています。そのうちの一つであり、今までにも当クラブから四方さんにも出ていただいたりしていますが、長沼ロータリークラブ、千歳ロータリークラブ例会にお邪魔したりしています。皆さんに随時情報をお流して他のクラブがどんなことをやっているか、どんな例会なのか、日頃、自分のクラブではわからないことを見ていただきたいと機会を作っています。直近ですが、2 月 18 日（木）由仁ロータリークラブでゲスト卓話として長沼ロータリークラブの中館さん（設計士）が卓話をされます。IM 実行委員会で長沼ロータリークラブを訪問した時に、たまたま中館さんの会員卓話で面白かったのでご紹介をしたところ、由仁ロータリークラブが呼び出すことになりました。是非皆さんご都合が会いましたら、18 日 18 時開会です。私は 17 時にこのホテルを出発します。私の車は 7 名乗れますから皆さんを乗せていきますので、お時間がありましたら参加して頂きたいと思います。東京オリンピックで国立競技場の決定で大変揉めたり再検討したりしましたが、その経緯、裏話を面白くお話ししていただき私も面白かったので皆さんをお誘いしたいご連絡します。

**IM 実行委員会 委員長 田口 廣**

坂井ガバナー補佐のもと当クラブがホストクラブとして 4 月 2 日（土）14 時から当ホテルグランテラス千歳において IM（インターシティーミーティング）を開催いたします。登録料 5,000 円



で当日は講師に原田義之氏を迎え講演をしていただきます。原田先生はタイのチェンライ RC に所属しており、神戸出身です。テーマは「輝く瞳に会いに行こう」ということで、チェンライで活躍されている報告をされるとと思います。当日は、組織が出来まして、受付は 野口委員長がリーダーで出席委員会（本村、大下、月俣、内藤、山口会員）をお願いします。会計は四方さん、進行役は講

演会が岩下さん、懇親会は菅原さんをお願いします。撮影記録は岩室委員長をリーダーに会報・広報委員会（成田、佐藤会員）をお願いします。余興担当は IM 実行委員会メンバー（関根、高木会員）で行います。当日、担当者は 12 時 30 分集合。他のメンバーは 13 時集合となっていますので、宜しくをお願いします。13 時 30 分に登録開始です。14 時に開会です。詳しいことは 3 月 8 日の IM 担当例会で説明しますので、宜しくお願いします。

**ニコニコ BOX**

**進行：ニコニコ箱委員会 委員 月俣 美子**

**武田伸也 会員**：3 回例会を欠席しました。お詫びします m(\_\_)m

**松坂敏之 会員**：2 月 5～7 日、第 10 回光と氷のオブジェを無事終了しました。沢山のメンバーの方にご協力いただきました。有難うございました。

**四方信次 会員**：次回親睦例会を欠席します。23 日弊社の 50 周年記念の夕べに当クラブから 29 名ご出席いただき有難うございます。昨日リアン倶楽部でメンバーの方が賞もいただいていたのでニコニコしてくれるのではと思います(^^)/

**関根 悟 会員**：昨日リアン倶楽部に参加しました。ダーツゲーム 2 位で景品をいただきました(^^)v

**菅原百合子 会員**：私もリアン倶楽部に参加しました。余興で彦坂さんと歌いました♪

**月俣美子 会員**：先回例会の卓話「通学合宿」にとても感激しました。本当に良い町内会だと思います。

本日のニコニコ BOX 合計	16,000 円
今年度 累計額	618,000 円

**本日の例会プログラム**

**通常例会「国際奉仕支援事業 10 年の軌跡」**

**担当 国際奉仕委員会 委員長 古木 克紀**

今日は、年に一度だけの国際奉仕委員会の担当例会です。今日は第 2510 地区国際奉仕委員会の田口副委員長に急をお願いして、報告をしていただくことになりました。



また例会終了後、空港募金箱外貨の選別を行います。時間のある方はお手伝いください。空港にはちよちよく行ってまして、量がたくさんですと重いので、少ない量での選別ですので宜しくお願いします

## 第 2510 地区国際奉仕委員会 副委員長 田口 廣



2004 年から地区国際奉仕委員会の委員に就き、実質事業を行った 2 年後の 2006 年から当クラブは事業に携わってきました。この 10 年間のまとめをスライドで見てもらいたいと思います。国際奉仕とは、援助を必要としている人々の生活の質をロータリーの国際奉仕を通じて高めること、そして異なる国のロータリークラブと地区が協力して国際奉仕プロジェクトを遂行し奨励することとなっています。ロータリーが国際奉仕で目指していることは、奉仕の理想に結ばれた事業の専門職に携わる人の世界的振興によって国際間の理解と親善と平和を推進することは、国際奉仕の明確な倫理であると RI 定款第 4 条にうたわれています。主な国際奉仕支援事業としては、浄水器、チェックダム、トイレ、震災復興、医療機器、移動歯科、教育部門では校舎修繕、通学用自転車、奨学金、図書事業などがあります。また高齢者バス事業もあります。近年、職業訓練支援事業がありました。これまでに行われた支援は大まかな目安ですが、浄水器設置にあたっては約 15 万～30 万、図書館事業では、30 万～多いところでは 100 万という図書館を設置した年もありました。奨学事業は約 2 千～3 千タイバーツ、日本円で 6 千～1 万円弱です。通学用自転車は 1 台約 5 千円、チェックダム事業は一つの尾根に多いところで 100 基ぐらい作りますので 1 基 5 万円～となります。医療機器事業、職業訓練支援事業は高額になりますので、グローバル補助金または地区補助金によって実施されます。各クラブの事業費負担金は約 3 万～5 万円で僅かな予算でも国際奉仕に参加できます。当クラブは齊藤会長年度から始まり尾本会長年度でちょうど 10 年を迎えることになりました。今年度 2015-2016 年度、国際奉仕事業支援申請は第 2510 地区 70 クラブ中、31 クラブが参加してくれています。各クラブの負担金総額は 143 万円。地区予算が 120 万円の合計 263 万円で採択された 6 つの事業が展開されました。

日本からはタイに入る時は、大体バンコクからウボン・タニもしくはチェンマイの方向に行きまして、事業が展開され

るのですが、今回はテロの関係もあり、韓国仁川空港からタイチェンマイに入り最初の検証地チェンカムに行きました。チェンライは IM 講師の原田先生が活躍されているエリアです。チェンマイからノンカイへ行きまして検証を行っています。今年は友好の大橋を渡りラオス ヴィエンチャンも訪れました。

——（中略）120 枚に及ぶ写真を紹介しながら検証の様子を報告していただきました。——

こうして事業を展開する中で最も大切なのは、やはり現地を訪れて事業を検証することであり、現地の恩恵を受けた皆さんと現地のロータリアンと共に、事業完成の喜びを分かち合うことです。更には検証に参加されたほとんどのクラブの皆さんが、事業を継続してくれています。実際に現地を訪れた時には、子供達や通訳の皆さんの笑顔が心に残り、それが糧となり事業を続けてこられるのだと思います。今まで見ていただいた事業はタイのロータリーとの共同事業です。継続的な事業の実施は国を超えた友情を育んでいます。日本での大震災の際、放射線測定器、甲状腺検査車両、キッズキャンプなどの震災支援や奉仕プロジェクトをタイのロータリークラブと第 2510 地区の日本のロータリークラブと共同で行っていました。日本が震災により支援を受ける側になり、受けてきた絆はとて強いものになりました。国際奉仕は海外に目を向ける事を考えてきましたが、奉仕（援助を）をすることによって、逆に海外から援助をされる側になりました。活動に参加することで、タイに住んでいる様々な人々やそこで活動されているロータリアン、また第 2530 地区（福島）、第 2520 地区岩沼ロータリークラブとの出会える機会をもらい輪が広がり、とても良い縁が出来ていることに感謝しています。皆様方のご支援が海を越えて大きな力となってたくさんの人の笑顔を作り出しています。これからも子供達の笑顔のためにご支援宜しく願います。本日は貴重なお時間をいただき有難うございました。



## 次回例会案内

プログラム委員会 委員長 菅原 百合子

次回は 2 月 16 日 (火)、移動親睦夜間例会「雪見酒 in 旬の和洋ダイニング ゆきあかり」です。担当は親睦活動委員会。開  
 会点鐘 18 時 30 分、会場は旬の和洋ダイニング「ゆきあかり」(千歳市幸町 2 丁目 3-2) です。宜しくお願いします。



### 空港募金箱

例会終了後、空港募金箱浄財の選別作業を行いました。今年度、空港募金箱委員会は回収頻度を高めているため、一回の選別量が少量となり作業は短時間で終わりました。ご協力いただいた皆様有難うございました。



### NEWS & TOPICS

#### 秋の味覚を届け震災復興支援



10 月 18 日、秋晴れのもと、横浜市旭区の「旭ふれあい区民まつり」が開催されました。横浜旭ロータリークラブではブースを設け、「ロータリーデー」として区民にロータリーの存在をアピール。「ロータリークラブだからこそできる復興支援」をテーマに被災地から離れた場所でも意義ある支援を展開したいという気持ちで実施されました。場内ブースでは、被災後から交流している友好クラブ、第 2520 地区の岩沼ロータリークラブとコラボレーションし、岩沼産の新米「宮城産ひとめぼれ 復活新米」として販売、510 kg 分を完売。区民の方々に秋の味覚として、復興を印象付ける新米が届けられました。

お米には、横浜旭ロータリークラブで編集した防災リーフレット『防災簡易心得帳てんでんこ』を添付。名前は「津波てんでんこ」という三陸地方に伝わる津波防災を意味する言葉から付けられました。

また、横浜市はフィリピンのマニラ市と友好都市を締結していることから、会場の屋外ステージでは横浜旭ロータリークラブが主催する「ロータリーデー」公演として、東京外国語大学フィリピン民族舞踊団が出演、パフォーマンスを披露し満場の拍手が起きました。

被災前、被災後の写真や現在の岩沼市、大津波の様子などの写真パネル展も実施し、現在も復興に向けてがんばっていることを伝え、災害の記憶の風化防止に努めることで、今回のテーマに沿った活動が行われました。【ロータリーの友 2016 年 2 月号】

### SCHEDULE

平和と紛争予防/紛争解決月間 ■ロータリー創立記念日・世界理解と平和の日 ■雪見酒	
2月	16日 移動親睦夜間例会「雪見酒 in 旬の和洋ダイニング ゆきあかり」[担当/親睦活動委員会(本村副委員長)]
	23日 第2回理事会[次年度] AM11:00 事務局 通常例会「新会員合宿セミナーの報告」 [担当/SAA委員会(岩下委員長)]
水と衛生月間 ■会長エレクト研修セミナー ■財団・米山・地区補助金管理セミナー	
3月	1日 第14回理事会 PM5:30 事務局 通常夜間例会「卓話/未定 講師/千歳民報社 代表大澤雅松様」[担当/白木直前会長]
	5-6日 会長エレクト研修セミナー (札幌市)
	6日 財団・米山・地区補助金管理セミナー (札幌市)
	8日 通常例会「IMについて」[担当/坂井ガバナー補佐]
	15日 親睦夜間例会「未定」 [担当/親睦活動委員会(本村副委員長)]
4月	22日 第3回理事会[次年度] AM11:00 事務局 通常例会「新会員研修を受講して」 [担当/新会員研修委員会(大久保委員長)]
	29日 休会 (定款第6条第1節)
	5日 母子の健康月間 ■地区研修・協議会 ■清掃奉仕活動 通常夜間例会「卓話/未定 講師/千歳ローターアクトクラブ会長 汪可悒」[担当/青少年奉仕、ローターアクト委員会(四方委員長)]
5月	10日 2016-2017年度地区研修・協議会 (札幌市)
	12日 通常例会「未定」 [担当/会員増強委員会(高木委員長)]
	19日 親睦夜間例会「観桜例会」 [担当/親睦活動委員会(本村副委員長)]
	26日 第4回理事会[次年度] AM10:30 事務局 通常例会「清掃奉仕活動」 [担当/社会奉仕委員会(井上委員長)]
	3日 休会 (法定休日:みどりの日)
5月	10日 通常例会「クラブ協議会/次年度方針」[担当/関根会長エレクト]
	17日 移動親睦夜間例会「新春の候 in キリンビアレストラン ハウバ」[担当/親睦活動委員会(本村副委員長)]
	24日 第5回理事会[次年度] AM11:00 事務局 通常例会「未定」 [担当/友好クラブ委員会(羽芝委員長)]
29日 国際大会 (韓国・ソウル 5/29-6/1)	